

平成28年度 高尾清掃センター環境報告

◎ 排ガス

調査場所: 1号系の煙突中央部

区分	単位	規制基準	(公害防止基準)	資料採取日			
				4月27日	8月4日	11月8日	1月27日
ばいじん(12%換算)	g/m ³ N	0.08	(0.005)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硫黄酸化物排出量	m ³ N/h	60前後	(5ppm)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)	<0.013 (<1)	<0.01 (<1)
窒素酸化物(12%換算)	PPm	250	(40)	6	3	9	9
塩化水素(12%換算)	mg/m ³ N	700	(10ppm)	10 (6ppm)	12 (7ppm)	6 (4ppm)	7 (4ppm)
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	1	(0.01)	0.000075	0.000076	0.00014	0.000057

* 塩化水素(12%換算: 1.63mg/m³Nは、1ppm) 公害防止基準は(10ppm)以下で標示されています。(2号系も同じ)

* 硫黄酸化物排出量は、公害防止基準では(5ppm)以下で標示されています。(2号系も同じ)

* 公害防止基準値は、環境保全に努めるため、組合が設定した基準値です。

調査場所: 2号系の煙突中央部

区分	単位	規制基準	(公害防止基準)	資料採取日			
				4月27日	8月5日	11月8日	1月26日
ばいじん(12%換算)	g/m ³ N	0.08	(0.005)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硫黄酸化物排出量	m ³ N/h	60前後	(5ppm)	<0.011 (<1)	<0.01 (<1)	<0.012(<1)	<0.01 (<1)
窒素酸化物(12%換算)	PPm	250	(40)	14	17	6	21
塩化水素(12%換算)	mg/m ³ N	700	(10ppm)	8 (5ppm)	16 (10ppm)	18 (11ppm)	4 (3ppm)
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	1	(0.01)	0.00012	0.000065	0.0053	0.000045

* 11月8日採取の塩化水素測定結果(11ppm)については除去剤を増加して対処しました。その結果は<3となりました。

◎ 熱灼減量(乾式換算)

調査場所: ストックヤード(1号系及び2号系の混合)

区分	単位	基準	資料引渡日												
			4月11日	5月6日	6月3日	7月6日	8月8日	9月5日	10月12日	11月9日	12月5日	1月9日	2月9日	3月6日	
熔融固化物(スラグ)	wt%	10	-	検出せず	-	-	-	-	-	-	検出せず	-	-	-	-
安定固化物(飛灰)	wt%	10	5.2	4.3	5.0	4.9	4.5	4.5	5.6	4.4	5.2	4.8	4.5	4.6	

* 熔融固化物(スラグ)は、約4回/月の採取した試料の混合を分析しています。

◎ ダイオキシン類

調査場所: ストックヤード(1号系及び2号系の混合)

区分	単位(毒性等量)	排出基準(以下)		資料採取日	
				4月27日	11月8日
熔融固化物(スラグ)	pg-TEQ/g	1000以下	土壌環境基準	0.47	0.001

区分	単位(毒性等量)	排出基準(以下)		資料採取日	
				5月6日	11月8日
安定固化物(飛灰)	ng-TEQ/g	3以下	埋立基準	0.8	1.1